

令和8年度

上尾市鉄道輸送力増強推進協議会総会

次 第

日 時 : 令和8年5月8日(金) 午後2時50分～

場 所 : 上尾市役所 議会棟4階 全員協議会室

1 開 会

- (1) 会長挨拶
- (2) 相談役挨拶
- (3) 会議の公開について

2 議 事

- (1) 議案第1号 役員を選出について
- (2) 議案第2号 令和7年度事業報告について
- (3) 議案第3号 令和7年度収入支出決算について
令和7年度監査報告について
- (4) 議案第4号 令和8年度事業計画(案)について
- (5) 議案第5号 令和8年度収入支出予算(案)について

3 閉 会

- (1) 副会長挨拶

令和8年度 上尾市鉄道輸送力増強推進協議会委員名簿

団体名	氏名	所属
国会議員	尾花 瑛仁	衆議院議員
	大島 敦	衆議院議員
	中根 一幸	衆議院議員
埼玉県議会議員	町田 皇介	埼玉県議会議員
	戸野部 直乃	埼玉県議会議員
上尾市	畠山 稔	上尾市長
上尾市議会	田中 一崇	上尾市議会議長
	浦和 三郎	上尾市議会副議長
	小池 佑弥	上尾市議会議員
	斎藤 哲雄	上尾市議会議員
	樋口 敦	上尾市議会議員
上尾商工会議所	大木 保司	上尾商工会議所 常議員
	三井田 晴宏	上尾商工会議所 専務理事
上尾市自治会連合会	山本 光男	上尾市自治会連合会 副会長
	小幡 雄人	上尾市自治会連合会 理事
上尾市コミュニティ推進会議	黒須 英雄	上尾市コミュニティ推進会議 会長
	平田 秀明	上尾市コミュニティ推進会議 副会長
上尾駅前送迎バス等対策協議会	森田 治孝	上尾駅前送迎バス等対策協議会 会長
識見を有する者	赤熊 玉蓉	-
	本多 紀恵子	-
市職員	畑 健二	上尾市市民生活部長
	堀部 弘幸	上尾市行政経営部長
	東 邦彦	上尾市都市整備部長
	川村 勝也	上尾市会計管理者

議案第 1 号

役員を選出について

上尾市鉄道輸送力増強推進協議会規約(抜粋)

(役員)

第6条 協議会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1人
- (2) 副会長 1人
- (3) 理 事 若干名
- (4) 監 事 2人

2 会長は、市長とする。

3 副会長及び理事は、総会において、互選により選出する。

4 監事は、総会の承認を得て会長が委嘱する。

(役員任期)

第8条 役員任期は、2年とする。ただし、補欠役員任期は、前任者の残任期間とする。

2 役員は、再任されることができる。

令和8年度上尾市鉄道輸送力増強推進協議会役員（案）

団体名	氏名	役職
上尾市	畠山 稔	会長
上尾市議会	田中 一崇	副会長
上尾市議会	浦和 三郎	理事
上尾商工会議所	大木 保司	理事
上尾市自治会連合会	山本 光男	理事
上尾市コミュティ推進会議	黒須 英雄	理事
上尾駅前送迎バス等対策協議会	森田 治孝	理事
識見を有する者	赤熊 玉蓉	理事
識見を有する者	本多 紀恵子	理事
市職員	畑 健二	理事
市職員	堀部 弘幸	理事
上尾商工会議所	三井田 晴宏	監事
市職員	川村 勝也	監事

議案第2号

令和7年度事業報告について

1. 会議の開催について

- 理事会 1回 令和7年5月12日（月）開催
- 総会 1回 令和7年5月12日（月）開催

2. 要望活動等について

- 要望活動 1回 令和8年2月12日（木）実施

令和8年5月8日提出

上尾市鉄道輸送力増強推進協議会

会長 畠山 稔

要 望 書

貴社におかれましては、日々、鉄道の安全運行とともに、健全経営の確立に努められていることに対しまして、深く敬意を表する次第でございます。

また、上尾市民の通勤・通学時の輸送力増強や駅舎の整備にあたり格別なご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、安全・快適な住環境の整備と都市機能の充実に取り組む一方、緑地保全等による自然環境の維持・創出にも努め、活力ある住宅都市として発展しているところでございます。

このような環境のもと、鉄道を利用した東京方面への通勤・通学者が非常に多く、令和6年度における一日平均乗降客数は、上尾駅・北上尾駅合わせて約10万人、隣接する東大宮駅では約6万人という状況で、新型コロナウイルス感染症流行前と比べると減少しておりますが、令和5年度比では回復傾向にあります。

このため、JR各駅を利用する上尾市民からは、鉄道輸送に対して大きな期待が寄せられているところであり、貴社におかれましても更なる輸送機能の向上を図られているものと考えております。

なお、事故・故障等による運転支障は、多くの利用者や周辺の交通機関へ多大な影響を及ぼすことから、未然回避策を講じ定時安全運行を確保するとともに、非常時の輸送手段についても万全の対策を講じられますようお願いいたします。

かねてより望まれていることではありますが、旅客の転落事故等の有効な解決策として、是非とも全ての駅へのホームドアの早期整備計画の策定及び設置を実現していただきますよう強く要望いたします。

引き続き未解決の課題をご検討の上、本市交通の基幹である鉄道輸送力の増強及び鉄道利用者の利便性向上等について、次のとおり要望いたしますので、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

1 特に緊急を要する課題として検討いただきたい事項

- ① 高崎線・宇都宮線の通勤・通学時間帯の増発
- ② 高崎線・宇都宮線の湘南新宿ラインの増発
- ③ 高崎線・宇都宮線の上野東京ラインの増発
- ④ 踏切の事故防止対策
- ⑤ ホームドアの早期整備計画の策定及び設置
- ⑥ 非常時の輸送対策
- ⑦ 自殺防止対策の強化
- ⑧ 線路脇の防護柵設置

2 市民の利便性向上のために検討していただきたい事項

- ① 各駅及び車内での乗り換え案内の充実
- ② 埼京線または京浜東北線の高崎線への乗り入れ
- ③ 定時安全運行の確保
- ④ ダイヤ改正時等における他の公共交通事業者との連携強化
- ⑤ 駅周辺等への自転車等駐車場用地の提供等、放置自転車対策の推進
- ⑥ 車内の迷惑行為を防止する対策の推進

3 利用しやすい駅とするために改善していただきたい事項

- ① プラットホームの安全対策
- ② 屋根の改修、照明の改善
- ③ 北上尾駅みどりの窓口の再開
- ④ 北上尾駅の早朝時間帯における「駅無人化・インターホン対応」の改善等利用者サービスの向上

令和8年2月12日

東日本旅客鉄道株式会社	代表取締役社長	喜勢 陽一	様
	高崎支社長	樋口 達夫	様
	大宮支社長	石井 剛史	様

上尾市鉄道輸送力増強推進協議会
会長 上尾市長 畠 山 稔

上尾市鉄道輸送力増強推進協議会要望活動録

- 1 日 時 令和8年2月12日(木)
- 2 場 所 JR東日本高崎支社：高崎市栄町6番26号
- 3 要望書に対する回答要旨

1 特に緊急を要する課題として検討いただきたい事項

- ①高崎線の通勤・通学時間帯の増発
- ②高崎線の湘南新宿ラインの増発
- ③高崎線の上野東京ラインの増発

【①、②、③一括回答】

現在、弊社で使用する車両を最大限使用していること、少子高齢化やテレワークなどの新しい生活様式により、少子高齢化や人口減少も想定され、お客様のご利用が減少していることから増発は難しい。

④踏切の事故防止対策**【回答】**

踏切道は道路であり、鉄道事業者である弊社は踏切道の維持管理を行うことはできるが、単独で踏切道の拡幅や歩道を設置することはできない。道路管理者である上尾市様のご協力が必要不可欠な状況となる。また、抜本的な対策となる立体交差化についても、弊社としては道路管理者からの協議に積極的に協力して立体交差化を推進して平面交差を解消してまいりたいと考えているので、是非、立体交差化の計画も検討をお願いしたい。

引き続き、安全対策として、警報等の視認性向上、踏切事故防止キャンペーンを実施するなど踏切事故防止に向けた取り組みを推進させていくので、今後ともご協力を願いたい。

⑤ホームドアの早期整備計画の策定及び設置**【回答】**

ホームドアの整備については、首都圏の乗降客数の多い駅から順次整備を進めている。現在、高崎支社管内の整備計画はないが、引き続き利用状況を注視していく。

⑥非常時の輸送対策

【回答】

平成27年3月のダイヤ改正において、上野東京ラインや湘南新宿ラインなどの直通運転サービスによって、乗り換えの解消や速達化によりお客様からご好評いただいている。しかしながら、運転距離が非常に長くなったことにより、運転区間の一部に輸送障害が発生すると、その影響が他線区まで広範囲に及んでしまう。そのため、輸送障害の早期復旧体制の構築や他線区への影響を限りなくできる限り少なくなるよう主要駅での折り返し運転等、お客様への影響を最小限にする取り組みを行っている。

⑦自殺防止対策の強化

【回答】

自殺対策強化月間に合わせて、ポスター掲示等の啓発活動を行う他、駅係員等により声かけを行う等、自殺防止対策に努めていきたい。

⑧線路脇の防護柵設置

【回答】

防護柵等の設置により傷害事故防止が期待できることから、周辺環境等を考慮し、優先順位をつけて道路管理者と協議をしながら設置を進めている。防護柵未設置の特に危険な個所については、注意喚起の看板設置等の対策も併せて行っている。

2 市民の利便性向上のために検討していただきたい事項

①各駅及び車内での乗換案内の充実

【回答】

車内放送や路線図で案内をしている他、スマートフォンアプリにてリアルタイムで状況を確認できる環境を整備している。また、お問い合わせいただければ、駅の社員がご案内させていただいている。

②埼京線または京浜東北線の高崎線への乗り入れ

【回答】

お客様の利用状況を確認し、適切な輸送体系の検討を引き続き行っていくが、現在は埼京線、京浜東北線を延伸する計画はない。

③定時安全運行の確保

【回答】

ハード面では、定時安全運行を確保するため、日ごろから設備の定期的な検査やその結果に応じた修繕を実施し、設備を良好な状態に保つよう取り組んでいる。

ソフト面では、早期に運転を再開できるよう人身事故対応訓練やお客様救済訓練を実施して、社員の対応力を高める取り組みや、運転に支障のない区間での折り返し運転などお客様への影響を拡大させない取り組みを実施している。

④ダイヤ改正時等における他の公共交通事業者との連携強化

【回答】

弊社としても、バス等の公共交通との連携強化は重要視している。ダイヤ改正の運転時刻を可能な限り早期に提供するなど、努力してまいりたいと考えている。

⑤駅周辺等への自転車等駐車場用地の提供等、放置自転車対策の推進

【回答】

放置自転車については、弊社にとっても自治体と協力して取り組むべき課題と認識しているので、具体的な計画があればご相談いただきたい。

⑥車内の迷惑行為を防止する対策の推進

【回答】

高崎線を走行する列車については、すべての車両に防犯カメラを導入し、セキュリティの向上に努めている。

また、車内放送やポスターによる呼びかけなどにより車内秩序の維持に努めている。引き続き車内の迷惑行為防止に向けて取り組みたい。

3 利用しやすい駅とするために改善していただきたい事項

①プラットホームの安全対策

【回答】

ホームの安全対策について、ハード的な面でホームからの転落防止対策として、内方線付き JIS 規格点状ブロック整備を上尾駅及び北上尾駅に上尾市のご協力をいただいて整備した。

また、上尾駅には CP ラインを整備し、視覚的・心理的にホーム端部の危険性に対して注意喚起を行っている。加えて、上尾駅では、列車発射時におけるお客様のドア挟まりや引きずりを防止するため、車掌が列車発射時に確認するモ

ニターの高解像度 IT 化を実施している。

ソフト面では、お客様に安全かつ安心して駅施設をご利用いただくために、お身体の不自由なお客様や高齢のお客様など配慮の必要なお客様を含むお困りになっているすべてのお客様に対して、社員がお声掛けをする「声掛けサポート運動」や「プラットホーム事故0運動」を実施し、ホーム上の安全確保に努めている。

②屋根の改修、照明の改善

【回答】

ホーム上に雨水の降りこみを軽減させるためには、ホーム上の上屋（屋根）を張り出させる必要があるが、ホーム上の構造物は、安全に列車を運行させるために建築限界などの制限があり、現状の上屋の維持管理を含めた上では、限界の位置で作られていることから、張り出させることは困難な状況である。

また、ホーム上の照明については、照度の基準を満たすように整備されている。

③北上尾駅みどりの窓口の再開

【回答】

北上尾駅のみどりの窓口については、平成26年12月に窓口の営業を終了しており、再開の予定はない。なお、指定席券売機を設置しており、みどりの窓口で購入されていた多くの切符について、引き続きお買い求めいただくことが可能である。

また、パソコンやスマートフォンなどで、券売機で切符をお買い求めいただくことなく、新幹線の指定席・自由席を予約・購入し、チケットレス・キャッシュレスで乗車いただけるサービスも実施している。

④北上尾駅の早朝時間帯における「駅無人化・インターホン対応」の改善等利用者サービスの向上

【回答】

北上尾駅では、初電から6時30分まで、オペレーションセンターからインターホンを介して係員がご案内している。また、車いすや目の不自由なお客様がご利用になる場合については、可能な限り対応していく。

議案第3号

令和7年度収入支出決算について

収入

単位 円

項目	予算現額	収入済額	比較増減	説明
1 補助金	30,000	30,000	0	市補助金
2 繰越金	0	0	0	前年度からの繰越金
3 雑収入	0	37	37	預金利子
合計	30,000	30,037	37	

支出

単位 円

項目	予算現額			支出済額	比較増減	説明
	当初 予算額	流用増減	計			
1 総会費	5,000	△ 3,315	1,685	1,685	0	封筒、用紙
2 会議費	1,000	△ 1,000	0	0	0	
3 事業費	19,000	△ 12,004	6,996	6,996	0	要望活動旅費
4 研修費	0	0	0	0	0	
5 事務費	5,000	6,000	11,000	11,000	0	110円切手シート
6 精算金	0	10,319	10,319	10,356	37	補助金精算金
合計	30,000	0	30,000	30,037	37	

収入決算額 30,037 円

支出決算額 30,037 円

差引残高 0 円

令和8年5月8日提出

上尾市鉄道輸送力増強推進協議会

会長 畠山 稔

監 査 報 告 書

令和7年度上尾市鉄道輸送力増強推進協議会収入支出決算について、
関係書類を審査したところ、計数的に正確であり、内容も適正であるこ
とを認めます。

令和8年5月8日

上尾市鉄道輸送力増強推進協議会

会長 畠 山 稔 様

監 事 三井田 晴宏



監 事 川村 勝也



議案第4号

令和8年度事業計画（案）について

1. 会議の開催について

理事会 令和8年5月8日 開催

総 会 令和8年5月8日 開催

2. 要望活動等について

要望活動

・東日本旅客鉄道株式会社に対する要望活動（資料①のとおり）

令和8年5月8日提出

上尾市鉄道輸送力増強推進協議会

会長 畠 山 稔

1 特に緊急を要する課題として検討していただきたい事項

- ①高崎線・宇都宮線の通勤・通学時間帯の増発
- ②高崎線・宇都宮線の湘南新宿ラインの増発
- ③高崎線・宇都宮線の上野東京ラインの増発
- ④踏切の事故防止対策
- ⑤ホームドアの早期整備計画の策定及び設置
- ⑥非常時の輸送対策
- ⑦自殺防止対策の強化
- ⑧線路脇の防護柵設置

2 市民の利便性向上のために検討していただきたい事項

- ①各駅及び車内での乗り換え案内の充実
- ②埼京線または京浜東北線の高崎線への乗り入れ
- ③定時安全運行の確保
- ④ダイヤ改正時等における他の公共交通事業者との連携強化
- ⑤駅周辺等への自転車等駐車場用地の提供等、放置自転車対策の推進
- ⑥車内の迷惑行為を防止する対策の推進

3 利用しやすい駅とするために改善していただきたい事項

- ①プラットホームの安全対策
- ②屋根の改修、照明の改善
- ③北上尾駅みどりの窓口の再開
- ④北上尾駅の早朝時間帯における「駅無人化・インターホン対応」の改善等利用者サービスの向上

令和〇〇年〇〇月〇〇日

東日本旅客鉄道株式会社 本 社 〇〇 〇〇 様
高崎支社 〇〇 〇〇 様
大宮支社 〇〇 〇〇 様

上尾市鉄道輸送力増強推進協議会
会長 畠 山 稔

議案第5号

令和8年度 収入支出予算（案）について

収入

単位 円

項目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	説明
1 補助金	30,000	30,000	0	市補助金
2 繰越金	0	0	0	前年度からの繰越金
3 雑収入	0	0	0	
合計	30,000	30,000	0	

支出

単位 円

項目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	説明
1 総会費	5,000	5,000	0	総会開催費用
2 会議費	1,000	1,000	0	会議開催費用
3 事業費	19,000	19,000	0	要望活動等
4 事務費	5,000	5,000	0	通信、事務用品等
5 精算金	0	0	0	
合計	30,000	30,000	0	

令和8年5月8日提出

上尾市鉄道輸送力増強推進協議会

会長 畠山 稔